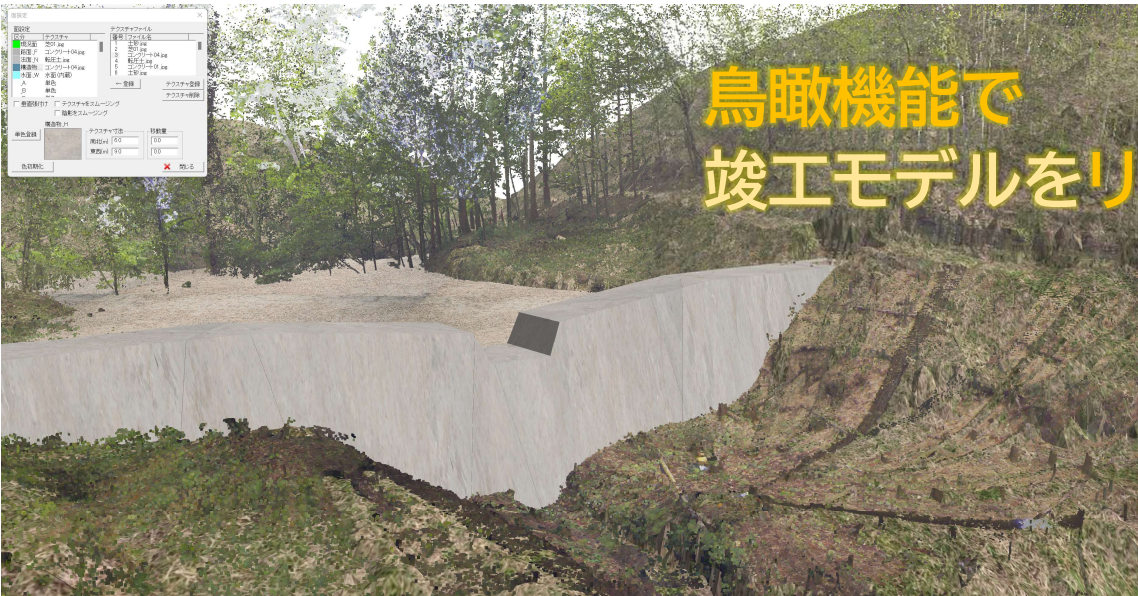


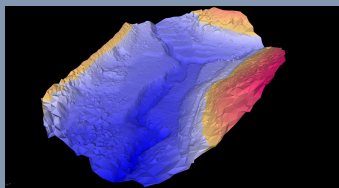
鳥瞰機能で 竣工モデルをリアルに再現



ビデオ鳥瞰

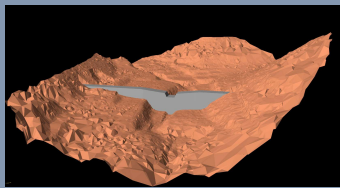
LandFormsの3次元Viewer専門機能です。重機や自動車等の車両系や建物モデルなどのオブジェクトファイルを挿入し自由に配置させたり、水位変化や移動体(ドローン飛行ルート、自動車走行)の動画シミュレーション等の作成にも使われています。

地表面抽出



点群計測上にある不要な点(ノイズ)を地表面抽出機能や一括編集の各種フィルタリング機能を使って消していく機能です。円フィルターを使って樹木や草木の除去等を行い残したいエリアの調整も可能です。

データ統合



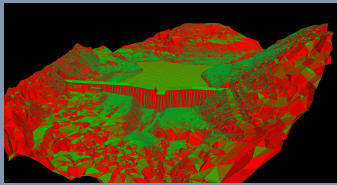
地表面抽出した地形モデルに、砂防ダムのような構造物モデルを統合して表示させることができます。その他同時にデータを共有させることができるので、完成データを作る際に最適です。

配置計画



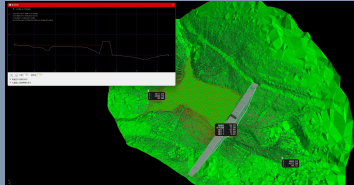
便利機能でリアル感を追求!

傾斜角度



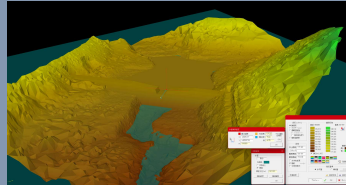
地形の傾斜角度を2色表示表現することもできれば、各斜度ごとに色分けして表示させることも可能です。谷地等の斜度や平地探しに重宝する機能といえます。

簡易断面



任意で選んだ2点間の直線上を断面で表示します。直線距離および斜線距離を計算します。また、大きな特徴として凹凸部や障害物があっても、その形状に沿った直線距離の計測が短時間に行えます。

流水面傾斜設定



水面の傾斜設定が可能です。通常は水平で水位が上下する設定ですが、斜度を設定した水位シミュレーションを示しています。

テクスチャ登録



3次元モデルの面に土砂や芝草、またはコンクリート面やアスファルト舗装面などの画像データを貼り付けることでよりリアルな再現が可能となります。

寸法線設定



任意の2点間距離を3次元表示で再現します。縦横斜め自由に設定ができますので、視点を動かせば寸法等の表示も一緒に動くので竣工イメージ図上での寸法確認にはうってつけです。

日影光源設定



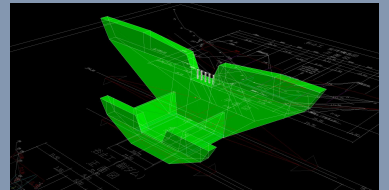
実際の位置情報を入力することで、その地点の同日同時間の日の当たり具合を確認することができます。時間軸や太陽の光源方向等設定が自由に行えるなどの機能も搭載しています。

水面設定



水面高さや設定面を入力すれば瞬時に表現することができます。また、水位の高低差を範囲設定することで水位の上昇・下降シミュレーションにも対応しています。

モデル作成



DXF(2D)などの図面から3Dサーフェス形式のモデル作成が行えます。DXF等の図面データから、モデリングしていく方法で、図面データさえあればあらゆる構造物モデルの作成が可能です。

協議資料や打合せ等に活用してみませんか。